
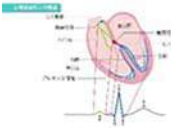







ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
呼吸と横隔膜 (15秒)		横隔膜と肋間筋が同期して収縮すると、胸壁が広がって胸腔の前後径が増大し、横隔膜は下方に動いて胸腔が上下に広がるため、胸腔の容積が増す。安静時と吸気時の肺と横隔膜の動きに注目。	4章 呼吸機能障害がある患者の看護 ■ 1 呼吸機能障害の観察とアセスメント 1 呼吸機能障害のアセスメント
横隔膜可動域の測定 (2分2秒)		大きく息を吐いてもらい、肩甲線上第9胸椎から下に向かって肋間を打診する。共鳴音と濁音の境目に印を付ける。吸気時にも測定し、距離を測る。	4章 呼吸機能障害がある患者の看護 ■ 1 呼吸機能障害の観察とアセスメント 1 呼吸機能障害のアセスメント
聴診部位と順序 (6分1秒)		前面、背面からみた、呼吸音の聴取部位および聴取の順序を提示する。	4章 呼吸機能障害がある患者の看護 ■ 1 呼吸機能障害の観察とアセスメント 1 呼吸機能障害のアセスメント
肺（呼吸器系）の打診 (3分18秒)		胸郭の運動が妨げられないよう、座位で、前面、背面の順に行う。側面は臥位で行う。	4章 呼吸機能障害がある患者の看護 ■ 1 呼吸機能障害の観察とアセスメント 1 呼吸機能障害のアセスメント
胸腔鏡手術 (8分41秒)		通常の開胸手術に比べ、術創や侵襲の比較的小さい胸腔鏡手術について、肺癌患者への手術を提示する。	4章 呼吸機能障害がある患者の看護 ■ 3 呼吸機能障害の治療に伴う看護 1 胸腔鏡下手術
腹式呼吸 (2分59秒)		腹式呼吸の方法について解説する。	4章 呼吸機能障害がある患者の看護 ■ 3 呼吸機能障害の治療に伴う看護 1 胸腔鏡下手術
人工呼吸器装着患者の体位変換 (3分30秒)		人工呼吸器を装着している患者に対する体位変換について、方法や注意事項を紹介する。	4章 呼吸機能障害がある患者の看護 ■ 4 呼吸機能障害の特殊な療法に対する看護 4 人工呼吸療法

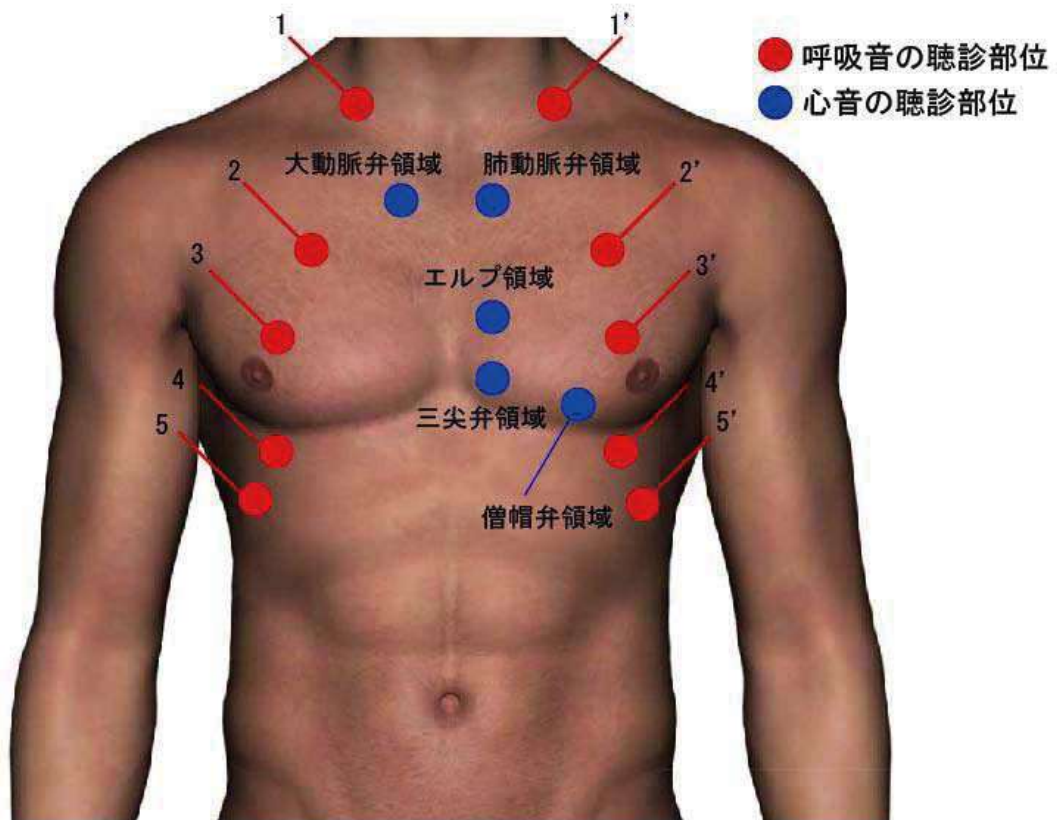
呼吸機能障害／循環機能障害

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
人工呼吸器装着患者の吸引 (3分11秒)		心疾患手術後の人工呼吸器装着患者への吸引の様子や注意事項を紹介する。	4章 呼吸機能障害がある患者の看護 ■ 4 呼吸機能障害の特殊な療法に対する看護 4 人工呼吸療法
刺激伝導系 (1分53秒)		心臓は血液を全身に送り出すポンプである。洞房結節は心臓のペースメーカーとして周期的に刺激を生成する。その刺激を刺激伝導系を介して心臓全体に伝えることによって、心臓全体として調和がとれたリズムで収縮拡張を繰り返している。	6章 酸素を送り出す機能とその障害 ■ 1 循環機能とその障害 1 循環器と循環機能 ■ 7 刺激伝導系の障害 1 刺激伝導系の障害とはどのような状態か
四肢の動脈 (2分9秒)		上腕動脈、橈骨動脈、大腿動脈、膝窩動脈、後脛骨動脈、足背動脈の脈動を触診する。	8章 循環機能障害がある患者の看護 ■ 1 循環機能障害の観察とアセスメント 1 循環機能障害のアセスメント
心尖拍動 (1分48秒)		心臓の位置、大きさを触診によりアセスメントする。	8章 循環機能障害がある患者の看護 ■ 1 循環機能障害の観察とアセスメント 1 循環機能障害のアセスメント
腹部動脈の聴診 (44秒)		腹部の正中線に沿って腹部大動脈が走っている。また腹部大動脈の左右には、腎動脈がある。これら動脈の血管音を、聴診器のベル側で聴取し、血液通過障害の有無をみる。	8章 循環機能障害がある患者の看護 ■ 1 循環機能障害の観察とアセスメント 1 循環機能障害のアセスメント
聴診器の使い方 (2分50秒)		聴診器を使うことで、内臓から発生する聴診器を使うことで、内臓から発生する音、血液状態を知ることができる。聴診器のヘッドには膜側とベル側がある。膜側は高い周波数の音、ベル側は低い周波数の音を聴くのに用いる。	8章 循環機能障害がある患者の看護 ■ 1 循環機能障害の観察とアセスメント 1 循環機能障害のアセスメント
ジャパン・コーマ・スケール (Japan Coma Scale) (6分45秒)		急性期の意識障害スケール、ジャパン・コーマ・スケール (JCS) の測定方法および判断基準を示す。	8章 循環機能障害がある患者の看護 ■ 1 循環機能障害の観察とアセスメント 2 心身・日常生活への影響

付録「3D 人体映像」

サムネイル	ムービータイトル	教科書該当箇所
	<p>心臓：回転映像</p> 	<p>【図解】循環器系</p> <p>6章 酸素を送り出す機能とその障害</p> <p>■ 1 循環機能とその障害</p> <p>1 循環器と循環機能</p>
	<p>胸郭と臓器</p> 	
	<p>肺：回転映像</p> 	<p>【図解】呼吸器系</p>
	<p>消化器系：回転映像</p> 	
	<p>泌尿器系・生殖器系：回転映像</p> 	
	<p>内分泌系：回転映像</p> 	
	<p>骨格系：回転映像</p> 	
	<p>脳神経：回転映像</p> 	<p>2章 酸塩基平衡を保つ機能とその障害</p> <p>■ 1 酸塩基平衡を保つ機能とその障害</p> <p>1 酸塩基平衡を保つ機能</p>
 <p>眼球の動きは運動の感覚によって制御されているが、これらの運動は2つの神経によって制御されている。</p>	<p>眼球の動きと神経支配</p> 	

付録「聴診の部位」



音声の聴取にはヘッドフォンをご利用ください。

🔊 参考映像資料「聴診器の構造と聴診のポイントを覚えよう！」